

2027 年度 インド工科大学ボンベイ校との DUAL DOCTORAL DEGREE PROGRAM 派遣候補者募集要項

1. プログラム概要

東北大学(以下「本学」という。)では、インド工科大学ボンベイ校(以下「IITB」という。)と共同で博士課程後期課程の学生を指導する「DUAL DOCTORAL DEGREE PROGRAM(DDDP)」を実施しています。本募集では、DDDP に参加し、2027 年 7 月から IITB における研究を開始する学生を募集します。

DDDP 参加学生は両大学の指導教員から指導を受け、共同研究プロジェクトに取り組みます。IITB 及び東北大学における博士号の修了要件を満たした場合、両大学からそれぞれ博士号が授与されます。

本プログラムへの申請において、各研究領域に配置されているファカルティリード教員(以下「FL 教員」という。)との連携が必須となります。FL 教員は、DDDP 参加を希望する学生(以下「学生」という。)、本学の指導教員、並びに IITB における対応研究領域の FL 教員等と連携し、IITB における受入研究室や指導教員候補者の特定等、学生のDDDP参加を支援します。

2. 応募資格・条件

- 対象者

本学の博士課程後期の課程 1 年次に在籍する学生で、以下に挙げる領域の研究を行う者
※原則として、博士課程後期の課程 1 年次在籍中に DDDP への参加申請を行う必要があります。

- 対象研究領域

- Digital Health
- Disaster mitigations
- Robotics
- Transportation
- AI and Machine Learning
- Energy and Sustainability
- Materials Science
- Quantum Computing
- Semiconductor
- Thermals and Fluids

※各研究領域の FL 教員については、別紙1「東北大学ファカルティリード教員一覧」を参照してください。

- 派遣先滞在期間

IITB に 1～2年間(最短 1 年間)滞在して研究を行います。

※IITB における滞在期間は本学及び IITB の指導教員等と協議のうえ決定します。

- 言語能力

IITB における研究指導、研究・博士論文の作成を含む学術活動、審査、公式レポート等は原則として英語で行われるため、これらを遂行するために十分な英語能力が必要です。

※学生の英語能力によっては、IITB が開講する英語能力コースの履修が必要となる場合があります。

3. 申請から参加決定までの流れ

DDDP への申請から参加決定までの流れは別紙2「IITB-Tohoku Dual Doctoral Degree Program(DDDP)申請から参加決定まで」を参照してください。

4. 申請書類・申請手続

以下の申請手続又は申請書類を所定の期日までに行ってください。

1) IITB との DDDP 参加希望届出フォーム(届出フォーム)

DDDP に参加を希望する学生がいる場合は、学生が指導教員及び FL 教員の承認のもと[届出フォーム](#)から入力するよう指導してください。

- 入力期限:2026 年 9 月 11日(金)正午

※届出フォームを提出する前に、本学の指導教員から IITB の指導教員候補者に連絡し、学生の IITB における指導教員となることについて打診いただいても支障ありません。

※届出フォームが提出された後、IITB の調整のもと、IITB の指導教員候補者の特定が行われます。

※IITB の指導教員候補者を特定する際に、学生、本学指導教員等、並びに IITB 関係教員等によるオンライン面談が行われる場合があります。

2) **Form A:** Application for Dual Doctoral Degree Program 及び **Form B:** Co-supervision Agreement for Dual Ph.D. Degree

- IITB の指導教員候補者が特定され、当該指導教員候補者から受入内諾を得られた場合は、Form A(学生が作成)及び Form B(担当教職員が作成)を各研究科で取りまとめのうえ、PDF フォーマットにより下記 4)に記載の申請書類提出フォルダ(Google ドライブ)にアップロードしてください。
- 提出期限:2026 年 10 月16日(金)正午

3) 本申請書類一式

- IITB の指導教員候補者が署名した Form B 受領後、以下の書類一式を各研究科で取りまとめのうえ、PDF フォーマットにより下記4)に記載の申請書類提出フォルダ(Google ドライブ)にアップロードしてください。
- 提出期限:2027 年 1 月 25 日(月)正午

- ① Form A 及び Form B の写し
Form B は IITB の指導教員候補者による署名がなされたものを提出。
 - ② 履歴書 (CV)
 - ③ 指導教員選択理由書
特定の IITB 教員を指導教員として希望する理由を記載 (A4 判 1 頁以内)
 - ④ 志望理由書 (Statement of Purpose)
DDDP 参加の目的等について記載 (A4 判 1 頁以内)
 - ⑤ 研究計画書 (Research Proposal)
IITB での研究概要を記載 (A4 判 1 頁以内)
 - ⑥ 推薦状 (2 通)
1 通は本学の現指導教員、もう 1 通は本学の他の教授によるもの
 - ⑦ 成績証明書
学士課程および修士課程両方の成績証明書
 - ⑧ 語学能力証明書
TOEFL/IELTS 等のスコア、または公式な英語能力証明書
 - ⑨ 学位記の写し
学士および修士両方の学位記の写し
 - ⑩ パスポートの写し (顔写真のページ)
 - ⑪ 誓約書
本学所定の様式 (日本語)
- ※上記の他、IITB から追って指定される Google Form に入力する場合有り。

4) 申請書類提出フォルダ

	研究科／フォルダ	担当部署／アクセス権付与アカウント
1	理学研究科	sci-sien@grp.tohoku.ac.jp
2	薬学研究科	pharm-kyom@grp.tohoku.ac.jp
3	工学研究科	eng-in@grp.tohoku.ac.jp
4	農学研究科	agr-kyom@grp.tohoku.ac.jp
5	情報科学研究科	is-kyom@grp.tohoku.ac.jp
6	生命科学研究科	lif-kyom@grp.tohoku.ac.jp
7	環境科学研究科	kankyo.kyomu@grp.tohoku.ac.jp
8	医工学研究科	bme-kyom@grp.tohoku.ac.jp

5. 費用

● 授業料

IITBと本学が締結するDDDP実施に係る協定に基づき、本学にのみ納付します。IITB での授業料は免除されます。ただし、IITB において施設使用料等を徴収される場合があります。

- 滞在費・渡航費

渡航費、生活費、保険料等は原則として学生の自己負担です。ただし、IITB 滞在中は IITB 正規学生と同等の生活支援や医療施設の利用機会、学術会議への支援等を受ける権利があります。

- 奨学金

IITB に滞在中、IITB から奨学金が支給される予定です。(月額 37,000~42,000 INR)

[IITBにおける生活費の目安(月額)]

寮費、寮における食費、事務手数料等:約 20,000 INR

※その他の奨学金については、「本件問合せ先」に問い合わせてください。

- 海外旅行保険

IITBでの滞在に際し、日本出発時点から日本に帰国するまでの全期間を補償する「学生教育研究災害傷害保険付帯海外留学保険」への加入が必須です。

6. その他留意事項

(ア) DDDP 参加に際し、インドへの入国制限がなく IITB が指定するタイプの査証(ビザ)が取得できる等、インドへの渡航が可能な状態であることを事前に確認したうえで、DDDP への参加を検討するよう学生に指導してください。

(イ) IITB への申請手続き、並びにインドへの渡航に必要な諸手続きは、学生本人の責任において行うものとします。

(ウ) 本プログラムへの参加が決定しても、健康上の理由や誓約事項の不遵守、または感染症の流行等の情勢変化により派遣が中止・中断される場合があります。

7. 本件問合せ先

教育・学生支援部留学生課海外留学係

内線:92-7820

メール:sab_query@grp.tohoku.ac.jp

東北大学ファカルティリード教員一覧/List of Tohoku University Faculty Leads

As of February 17, 2026

Sl.	Identified Research Domains	Faculty Champions	Email ID	Link to TU Reserchers website	Department
1	Digital Health	Prof. Yoshikazu Tanaka	yoshikazu.tanaka.e8@tohoku.ac.jp	https://www.lifesci.tohoku.ac.jp/en/research/teacher/detail---id-45495.html	Graduate School of Life Sciences
2	Disaster mitigations	Prof. Daisuke Komori	daisuke.komori.e8@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/7ae7c1f534b5455fa823211da744a76d.html	Green Goals Initiative
3	Robotics	Prof. Yasuhisa Hirata	yasuhisa.hirata.b1@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/a3cee6d57c95f29922276f8397b81ac5.html#container_research_projects	Graduate School of Engineering
4	Transportation	Prof. Tatsuhito Kono	kono@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/5fd366834ad6aa9dbb002d5d86943790.html	Graduate School of Information Sciences
5	AI & Machine Learning	Prof. Hiroaki Kobayashi	koba@tohoku.ac.jp hiroaki.kobayashi.d5@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/fe79c31b8d2e7e5a7a39fe3e4d2b7093.html	Graduate School of Information Sciences
6	Energy & Sustainability	Prof. Toshiaki Yoshioka	yoshioka@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/4c2977b35e787c768ac9aae5e31b5c6b.html	Graduate School of Environmental Studies
7	Materials Science	1) Prof. Hitoshi Takamura	hitoshi.takamura.a8@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/256d22da14d1e59e69df5f9043122b3a.html	Graduate School of Engineering
		2) Prof. Takafumi Sato	t-sato@arpes.phys.tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/8ddf5e786b5f6fd891ed7a1733945ab3.html	Advanced Institute for Materials Research
8	Quantum Computing	Prof. Taro Yamashita	taro.yamashita.c8@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/4e6b86f65586dbe183c0ee10e16c25bf.html	Graduate School of Engineering
9	Semiconductor	1) Prof. Shuji Tanaka	shuji.tanaka.b5@tohoku.ac.jp mems@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/4c41913910306bb04128ec2c2d75eaa4.html	Graduate School of Engineering
		2) Prof. Tetsu Tanaka	tetsu.tanaka.d5@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/0b0a0c07a6a701388f750f1b2d2ffe0b.html	Graduate School of Biomedical Engineering
10	Thermals and Fluids	Prof. Kaoru Maruta	kaoru.maruta@tohoku.ac.jp	https://www.r-info.tohoku.ac.jp/en/285a27030f3fd3c948f5f645ee645d4b.html	Institute of Fluid Science

IITB-Tohoku Dual Doctoral Degree Program(DDDP)申請から参加決定まで

時期	事項
7月・8月	[DDDP 参加に関する検討・参加希望の届け出] ・学生は、本学の指導教員に相談し、DDDP 参加及び IITB における研究計画や希望する指導教員候補者について検討します。また、本学の指導教員は、学生の研究分野における本学の FL に連絡します。 ・IITB の指導教員候補者は、原則、別紙 3「主な DDDP 参画教員一覧」から選択します。この段階で、本学の指導教員が IITB の指導教員候補者に連絡し、IITB における指導教員となることについて打診しても支障ありません。その際には、別紙 1「東北大学ファカルティリード教員一覧」を参照のうえ、該当する研究分野の FL 教員を cc に入れ、FL 教員の認識のもと、連絡を行ってください。 ・学生は、本学の指導教員及び FL から DDDP 参加申請の承認を得た後、所定のオンラインフォームから参加希望を届け出ます。 【提出期限:9 月 11 日(金)正午】
9月・10月	[IITB 指導教員候補者とのマッチング] 学生がオンラインフォームから入力した情報をもとに、IITB 側が、指導教員候補者特定(マッチング)の支援を行います。 ※DDDP への参加については、本学及び IITB におけるカリキュラム及び滞在期間、研究計画、単位取得計画、博士課程修了要件等について、学生、本学指導教員、IITB の指導教員候補者、並びに、両大学の FL 間等で十分に確認のうえ検討してください。
10月	[申請様式等の提出] IITB の指導教員候補者が特定され、受入の内諾を得られた場合、学生は「Form A」を作成します。同時に、学生の指導教員は「Form B」の該当箇所に入力・署名します。学生所属研究科の担当部署は、Form A・Form B を取りまとめ、所定のフォルダに保存します。 【提出期限:10 月16日(金)正午】
10月	[申請様式等の提出](留学生課) 研究科から提出された Form B に本学代表者による署名の後、本学留学生課から IITB に Form A・Form B を提出します。
10月	[申請様式の一部の受理] 学生所属研究科の担当部署は、IITB から送付される IITB の指導教員候補者による署名済みの様式 B を本学留学生課を介し受け取ります。

10 月～1 月	[学内選考] 学生は、募集要項「4. 申請書類・申請手続」に記載の書類を作成し所属研究科に提出します。学生の所属研究科は、これらの書類に基づき選考を行い、DDDP 派遣候補者と承認した者について、申請書類を所定のフォルダに提出します。本学事務局は、申請書類を IITB に提出します。 【提出期限:1 月 25 日(月)正午】
2 月以降	[最終選考] IITB 側での選考を経て合否が決定されます。 ※学生及び本学の指導教員に対し、オンライン面談が実施される場合があります。
3 月以降	[研究計画および渡航準備] 学生は、IITB の指導教員と IITB における研究計画等を検討します。また、インドへの渡航準備を行います。
7 月以降	[IITB における就学・研究] IITB に滞在し、就学・研究を行います。(1～2 年間(最短 1 年間)) ※IITB での滞在期間は、本学及び IITB の指導教員等と協議のうえ決定

※時期や事項は IITB との調整の中で変更となる場合があります。

主なDDDP参画教員一覧/Main DDDP Faculty List

#	Name	Department/Centre/School	Email Address	Domain	Please provide details about any research group, laboratory, or professor at Tohoku University you would like to work with	Topic of PhD Research
1	Biplab Banerjee	CSRE	bbanerjee@iitb.ac.in	AI & ML	Any group focusing on computer vision and advanced AI	Representation learning for multi-modal remote sensing data (tentative)
2	Pennan Chinnasamy	C-TARA	p.chinnasamy@iitb.ac.in	AI & ML	Atsushi Iizuka ; Tomoaki Satomi; Nobuo Hirano	Planning using Geospatial tools for sustainable development
3	Virendra Singh	CSE & EE	viren@cse.iitb.ac.in	AI & ML	Exploring	AI Accelerators
4	Virendra Singh	CSE & EE	viren@cse.iitb.ac.in	AI & ML	Exploring	AI powered new generation networks
5	Rashmi Gupta	HSS	r.gupta@iitb.ac.in	Digital Health	We have spoken to Prof. Ayahito Ito; (Email: ayahito.ito@gmail.com). He is intreated to take part in July 2026 round. I would like to explore more faculties in the area of cognitive science and cognitive neuroscience to float more projects.	Interaction between cognition and emotion, mindfulness, digital health
6	Nirmal Punjabi	KCDH	npunjabi@iitb.ac.in	Digital Health	For my students, I would like to interact with the following group: Prof. Takafumi Aoki, Prof. Koichi Ito, Prof. Takayuki Okatani	Standardization and device characterization for reliable mHealth based mass-screening in resource limited settings
7	Prof. Anirban Sarkar	Electrical Engineering	anirban@ee.iitb.ac.in	Digital Health	Prof. Kazushi Ishiyama from Electromagnetic Bioinformation Engineering, Prof. Taichi Goto from Electromagnetic Bioinformation Materials,	Tentative topic: Smart Electromagnetic IoT-enabled Sensing system and RF Imaging for Biomedical Applications
8	Sandeep Kumar Kalva	BSBE	sandeep.kalva@iitb.ac.in	Digital Health		Optoacoustic imaging
9	Sandip Kaledhonkar	Biosciences and Bioengineering	sandipk@iitb.ac.in	Digital Health		Ultrastructure determination by employing cryoEM
10	Nirmal Punjabi	KCDH	npunjabi@iitb.ac.in	Digital Health	Matsuhiko Nishizawa; Shuto Osaki; Yoichi Haga	Sensors for continuous Amino acid monitoring from sweat for physiological state tracking
11	Srineash V K	Civil Engineering	srineash@iitb.ac.in	Disaster mitigations	International Research Institute of Disaster Science	Offshore Wind Turbines
12	Prof. Manasa R Behera	Civil Engineering	manasa.rb@iitb.ac.in	Disaster mitigations	Tsunami Engineering Lab, Professor IMAMURA Fumihiko	Extereme ocean event impact on annual to decadal scale beach profile evolution
13	Prof Gulab Singh	CSRE	gulab.singh@csre.iitb.ac.in	Disaster mitigations	Prof Shunichi Koshimura, Deputy Director, International Research Institute of Disaster Science (IRIDeS)	Disaster Mitigation by Radar Technologies
14	Trupti Mishra	SJMSOM	truptimishra@iitb.ac.in	Disaster mitigations	International Reserach Institute of Disaster Science, Professors Takako Izumi and Osamu Murao and EBINA Yuichi	Disaster Risk, Resilience and economics
15	Pramod Kumar	Physics	pramod_k@iitb.ac.in	Energy & Sustainability		2D transistor and physics of charge carrier transport
16	Pavan Kumar Hari	Energy Science and Engineering	pavanhari@iitb.ac.in	Energy & Sustainability	One of the following - (i) Prof. Toshihiko Nakata, Graduate School of Engineering (ii) Prof. Kazuyo Mastubae, Graduate School of Environmental Studies (iii) Prof. Jeongsoo Yu, Graduate School of International Cultural Studies (iv) Prof. Kazuaki Okubo - Graduate School of International Cultural Studies, (v) Prof. Tetsuya Nagasaka, Gradudate School of Engineering	Hybrid Electric Vehicles - Energy Management and Sustainability
17	Asish K Sarangi	DESE	asish.sarangi@iitb.ac.in	Energy & Sustainability	Maruta & Morii Lab	
18	Dinesh Kabra	Physics	dkabra@phy.iitb.ac.in	Energy & Sustainability	Research group working on Solar cells : silicon or perovskite semiconductors.	Scaling up perovskite solar cell technology
19	Zakir Rather	DESE	zakir.rather@iitb.ac.in	Energy & Sustainability	https://www.esi.iitb.ac.in/~gil/	https://www.esi.iitb.ac.in/~gil/research-areas/
20	Nagappan Ramaswamy	Chemical Engineering	nagappan@iitb.ac.in	Energy & Sustainability	Kazuhisa SATO	
21	Prof Munish Chandel	Environmental Science and Engineering	munish.chandel@iitb.ac.in	Energy & Sustainability		
22	Prof Munish Chandel	Environmental Science and Engineering	munish.chandel@iitb.ac.in	Energy & Sustainability	Takatoshi Ito (Professor), Tomoyuki Fujii (Professor), Hiroshi Takahashi (Specially Appointed Professor(Research))	
23	Amit Arora	C-TARA	aarora@iitb.ac.in	Energy & Sustainability	Environmental and Energy Economics Faculty- Prof. Kazuyo Matsubae, Prof. Takeshi Komal, Assist. Prof. Zhang	
24	Ojus Mohan	Chemical Engineering	ojus@iitb.ac.in	Energy & Sustainability	I am interested in collaborating with experimental groups at Tohoku University working in heterogeneous catalysis ² , particularly those focusing on sustainable catalytic reactions such as CO conversion, biomass valorization, and related energy-relevant processes. My research group specializes in computational catalysis, primarily using density functional theory (DFT), complemented by microkinetic modeling and data-driven approaches, to understand reaction mechanisms, identify active sites, and screen catalytic materials. I am keen to work with laboratories that have strong capabilities in catalyst synthesis, characterization, and catalytic testing, so that computational predictions can be validated experimentally and used to guide catalyst design.	

#	Name	Department/Centre/School	Email Address	Domain	Please provide details about any research group, laboratory, or professor at Tohoku University you would like to work with	Topic of PhD Research
25	Abhijit Chatterjee	Chemical Engineering	achatter@iitb.ac.in	Energy & Sustainability	I will like to know more about potential collaborators	Keywords: Energy, catalysis, fuel cells, batteries, CO2 conversion
26	Karthikeyan Hariharan	Metallurgical Engineering and Materials Science		Materials Science	Prof. Xiang-Yu Zhong - he works on stress corrosion cracking and corroison of metals	Stress corrosion cracking, High temperature corrosion, Ni-based superalloys
27	Ankit Jain	Mechanical Engineering	a_jain@iitb.ac.in	Materials Science	Prof. Hao Li. [https://www.li-lab-cat-design.com/]	ATomistic Simulations and AI/ML for materials discovery
28	Soham Mujumdar	Mechanical Engineering	sohammujumdar@iitb.ac.in	Materials Science	We work in advanced manufacturing. Specifically, in micro/nano manufacturing, surface engineering and additive manufacturing. We would like to explore collaboration in materials and manufacturing domain related to these areas.	We work in advanced manufacturing. Specifically, in micro/nano manufacturing, surface engineering and additive manufacturing. We would like to explore collaboration in materials and manufacturing domain related to these areas.
29	Aftab Alam	Physics	aftab@iitb.ac.in	Materials Science	Takashi Koretsune,Shunsuke Sato, Yoichi Ikeda	Quantum Magnetism, Topological Insulators, Thermoelectrics
30	Kamendra P. Sharma	Chemistry	k.sharma@chem.iitb.ac.in	Materials Science	Soft Matter Group having Profs. Masayuki Imai, Yuka Sakuma and Minoru Korisu	Minimal Synthetic Compartments: Membranisation and Incorporating Chemical Complexity
31	Amartya Mukhopadhyay	Metallurgical Engineering and Materials Science	amartya_mukhopadhyay@iitb.ac.in	Materials Science	There are battery research related groups; need to spend a little more time to figure out a potential collaborator; the as-planned student's visit is likely to help further	Layered transition metal oxide cathodes for alkali metal ion batteries
32	Sanjog Nagarkar	Chemistry	nagarkarss@iitb.ac.in	Materials Science	Kouki OKA Associate Professor, Institute of Multidisciplinary Research for Advanced Materials, Tohoku University	Framework Materials for clean energy and environmental applications
33	Sunita Srivastava	Physics	sunita.srivastava@iitb.ac.in	Materials Science	I am interested in collaboration with experimental soft matter group.	Self-assembly in colloidal system
34	Vishwas Bhargava	CSE	vishwas@cse.iitb.ac.in	Quantum Computing	Algorithm Theory group, Prof. Xiao Zhou, Prof. Akira Suzuki, Prof. Yuma Tamura	Theoretical computer science, Algebraic Complexity, Quantum Computing
35	Virendra Singh	CSE & EE	viren@cse.iitb.ac.in	Quantum Computing	Exploring	Quantum Key Distribution and Quantum Cryptography
36	Anirban Guha	Mechanical Engineering	anirbanguha@iitb.ac.in	Robotics	Not been able to identify yet.	Collaborative and modular robots
37	Priyanshu Agarwal	Mechanical Engineering	pagarwal@iitb.ac.in	Robotics	Jose Victorio Salazar Lucas, Takeshi Okuyama, TAKAHASHI Akifumi, Kimitoshi Yamazaki, Mitsuhiro Hayashibe	Design, Development and Control of a Personalized Prosthetic Hand with Integrated Tactile Sensing, Design, Fabrication, and Control of an Intelligent Assistive Sleeve, Design, Fabrication, and Control of a Textile-Based Assistive Glove for Hand Rehabilitation
38	Darshan S. Shah	Mechanical Engineering	d.shah@iitb.ac.in	Robotics	Faculty, labs or groups working in medical/biomedical robotics	In vitro physiological joint simulators
39	Pramod Kumar	Physics	pramod_k@iitb.ac.in	Semiconductor	Interested in working on 2D materials transistors and sensors	Organic semiconductor based transistors and sensors
40	Rajesh Zele	Electrical Engineering	rajeshzele@ee.iitb.ac.in	Semiconductor	Integrated Circuit Design for RF Analog Mixed Signal applications	Advance IC design for RF applications
41	Rahul Singh	Electrical Engineering Center for Semiconductor Technologies	rahuls@ee.iitb.ac.in	Semiconductor	Prof. Noriharu Suematsu (Research Institute of Electrical Communication)	Cryo-CMOS Readout Electronics for Silicon Spin Qubits
42	Virendra Singh	CSE & EE	viren@ee.iitb.ac.in	Semiconductor	Exploring	Formal Verification of AI based systems
43	Sandip Kumar Saha	Mechanical Engineering	sandip.saha@iitb.ac.in	Thermals and Fluids		Experimental and numerical study of Hydrated Salt mixtures for thermochemical energy storage
44	Abhijeet Kumar	Mechanical Engineering	abhijeet.kumar@iitb.ac.in	Thermals and Fluids	Institute of Fluid Science	
45	Neeraj Kumbhakarna	Mechanical Engineering	neeraj_k@iitb.ac.in	Thermals and Fluids	Prof. Hisashi Nakamura	Modeling hypersonic combustion in liquid propeller using ab-initio methods
46	Sangram Krishna Nirmale	Civil Engineering	sangramnirmale@iitb.ac.in	Transportation	Prof. KONO Tatsunori (website: https://tohoku.elsevierpure.com/en/persons/tatsunori-kono/) Lab: Regional and Urban Planning (Website: https://www.is.tohoku.ac.jp/en/laboratory/list_dept/c12.html) in the Transportation and Urban Planning Section at the Department of Civil and Environmental Engineering	
47	Gopal R. Patil	Civil Engineering	gpatil@iitb.ac.in	Transportation		Transportation systems planning, freight transportation